

【1】年【国語】科		年間指導・評価計画		教科担当【岩崎裕真】	総授業時数【140】時間
月	単元名・題材名 学習内容	時数	評価規準<おおむね満足できる：観点B> (評価資料)		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	読書を楽しむ	1	読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解する。【(3)オ】		
	野原はうたう	4	音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。【(3)ア】		音声の働きや仕組みについて進んで理解を深め、小学校での学習を生かして音読しようとしている。
	漢字の組み立てと部首	1	小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を識んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。【(1)イ】		学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
5	シンジュン	6	事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語感を豊かにしている。【(1)ウ】	「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。【C(1)イ】	場面の展開について、描写を基に積極的に捉え、学習課題に沿って感想を交流しようとしている。
	ダイコンは大きな根?	4	比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使っている。【(2)イ】	「読むこと」において、文章の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。【C(1)ア】	文章の中心的部分と付加的部分について積極的に捉え、学習課題に沿って筆者の工夫を伝え合おうとしている。
	比較・分類	1	比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使っている。【(2)イ】		学習課題に沿って、積極的に情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使おうとしている。
	言葉の関係を考えよう	5	文節同士の関係と文の成分について理解する		授業の内容をもとに文節同士の関係と文の成分について理解する。
	漢字の音訓	1	漢字の音訓について理解し、熟語を正しく読んだり、同じ熟語の音訓の読み方を使って短文を作っている。		学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
	ちょっと立ち止まって	4	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。【(2)ア】	「読むこと」において、文章の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。【C(1)ア】	進んで要旨を把握し、学習の見通しをもって考えたことを伝え合おうとしている。
6	意見と根拠	1	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。【(2)ア】		学習課題に沿って、積極的に意見と根拠の関係について理解しようとしている。
	詩の世界 比喩で広がる言葉の世界	5	比喩などの表現の技法を理解し使っている。【(1)オ】	「書くこと」において、根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している【C(1)エ】	進んで要旨を把握し、学習課題に沿って言葉について考えを深めようとしている。
	さまざまな表現方法	1	比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。【(1)オ】		積極的に比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し、学習課題に沿ってそれらを使おうとしている。
	指示語・接続語	1	指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。【(1)エ】		今までの学習を生かして、積極的に指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めようとしている。
	7	情報を集めよう	3	・比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。【(2)イ】 ・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。【(3)オ】	
情報を整理して書こう		3	比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使っている。【(2)イ】	「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。【B(1)ア】	集めた材料を粘り強く整理し、学習の見通しをもってわかりやすく説明しようとしている。
聞き上手になろう		2		「話すこと・聞くこと」において、必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめている。【A(1)エ】	集めた材料を積極的に整理し、学習課題に沿って案内文を書こうとしている。
字形の整え方(書写)		4	字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書で書くことができる。【(3)エ(7)】		進んで、字形を整え、文字の大きさ、配列などを意識して課題に取り組もうとしている。
9	話の構成を整理しよう	3		・「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。【A(1)ア】 ・「話すこと・聞くこと」において、自分の考えや根拠が明確になるように、話の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などに注意して、話の構成を考えている。【A(1)イ】	話の構成を粘り強く考え、学習の見通しをもってスピーチをしようとしている。
	大人になれなかった弟たちに	5	読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。【(3)オ】	「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。【C(1)イ】	登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に積極的に捉え、学習の見通しをもって朗読しようとしている。
	星の花が降るころに	5	比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解している。【(1)オ】	「読むこと」において、場面と場面、場面と描写などを結び付けたりして、内容を解釈している。【C(1)ウ】	進んで場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈し、学習の見通しをもって考えを伝え合おうとしている。

10	項目を立てて書こう	1		「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。[B(1)ア]	集めた材料を積極的に整理し、学習課題に沿って案内文を書こうとしている。
	読み手の立場に立つ	1		「書くこと」において読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えること。[B(1)エ]	集めた材料を積極的に整理し、学習課題に沿って案内文を書こうとしている。
	字形の整え方(書写)	1	字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書で書くことができる。[(3)エ(7)]		既習事項を生かし、案内文を書こうとしている。
	方言と共通語	1	共通語と方言の果たす役割について理解している。[(3)ウ]		今までの学習を生かして、積極的に共通語と方言の果たす役割について理解しようとしている。
	「言葉」を持つ鳥、シジュウカラ	5	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。[(2)ア]	「読むこと」において文章の構成や展開において根拠を明確にして考えている。[C(1)エ]	文章の構成や展開について粘り強く考え、学習の見通しをもって考えたことを文章にまとめようとしている。
	原因と結果	1	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。[(2)ア]		今までの学習を生かして、積極的に原因と結果の関係について理解しようとしている。
	漢字の筆使い	3	字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書で書くことができる。[(3)エ(7)]		進んで、字形を整え、文字の大きさ、配列などを意識して課題に取り組みようとしている。
11	いろは歌 古典の世界	3	・音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り、古文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。[(3)ア] ・古典には様々な種類の作品があることを知る。[(3)イ]		古典にはさまざまな種類の作品があることを積極的に知り、今までの学習を生かして古文を音読しようとしている。
	蓬萊の玉の枝-「竹取物語」から	5	・古典には様々な種類の作品があることを知る。[(3)イ]	「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。[C(1)イ]	進んで古文を音読し、学習課題に沿って描かれている古典の世界を想像しようとしている。
	今に生きる言葉	5	音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り、漢文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。[(3)ア]	「書くこと」において書く内容の中心が明確になるように段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。[B(1)イ]	積極的に漢文を音読し、今までの学習を生かして故事成語を使った文章を書こうとしている。
	楷書に調和する仮名 文字の大きさと配列(書写)	5	字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書で書くことができる。[(3)エ(7)]		進んで、字形を整え、文字の大きさ、配列などを意識して課題に取り組みようとしている。
	12	話題や展開を捉えて話し合おう	6		「話すこと・聞くこと」において、話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめている。[A(1)オ]
	「不便」の価値を見つめ直す	4	・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。[(2)ア]	「読むこと」において、文章を読んで理解したに基づいて、自分の考えを確かめながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。[B(1)ウ]	積極的に必要な情報に着目して要約し、自分の考えを文章にまとめようとしている。
	書き初め(書写)	6	漢字の行書の特徴を理解している。 字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書で書くこと。[(3)エ]		進んで行書の特徴や配列などについて理解し、書き初めの課題を書こうとしている。
1	はがきの書き方(書写)	1	字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書で書くことができる。[(3)エ(7)]		進んで、字形を整え、文字の大きさ、配列などを意識して課題に取り組みようとしている。
	根拠を示して説明しよう	5	比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。[(2)イ]	・「書くこと」において、書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。[B(1)イ] ・「書くこと」において、根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。[B(1)ウ]	文章の構成や展開を粘り強く考え、学習の見通しをもってレポートを作成しようとしている。
	情報を的確に聞き取る	2		・「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。[A(1)ア] ・「話すこと・聞くこと」において、必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめている。[A(1)エ]	進んで記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、学習課題に沿ってメモを取ろうとしている。
2	少年の日の思い出	6		・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考え、自分の考えを確かめながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。[C(1)エ][C(1)オ]	文章の構成や展開、表現の効果について積極的に考え、学習の見通しをもって別の人物の視点から文章を書き換えようとしている。
	随筆二編	3		「読むこと」において、場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈している。[C(1)ウ]	進んで場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈し、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。
	構成や描写を工夫して書こう	4		・「書くこと」において、書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。[B(1)イ] ・「書くこと」において、根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。[B(1)ウ]	粘り強く文章の構成や展開を考え、学習の見通しをもって随筆を書こうとしている。
	助言を自分の文章に生かそう	2		「書くこと」において、根拠の明確さなどについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。[B(1)オ]	読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだし、学習課題に沿って書評を書き、助言し合おうとしている。

3	単語の性質を見つけよう	3	単語の分類について理解している。		今までの学習を生かして、積極的に単語の類別について理解しようとしている。
	言葉のまとまりを考えよう	2	単語の類別について理解している。[(1)エ]		単語の類別を理解するために、今までの学習を生かして、積極的にその前提となる言葉の単位について理解しようとしている。
	漢字の成り立ち	1			学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。
	一年の学びを振り返ろう	7		<ul style="list-style-type: none"> ・「話すこと・聞くこと」において、相手の反応を踏まえながら、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。[A(1)ウ] ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。[B(1)ア] 	集めた材料を積極的に整理し、今までの学習を生かして要点をフリップにまとめ、発表しようとしている。

【1】年【数学】科

年間指導・評価計画

教科担当【 層代 昌寛 】

総授業時数【140】時間

月	単元名・題材名 学習内容	時数	評価規準<おおむね満足できる：観点B> (評価資料)	主体的に学習に取り組む態度	
			知識・技能	思考・判断・表現	
4	1章 整数の性質 A(1) 1節 整数の性質 素数と素因数分解 素因数分解の活用	6	自然数、素数、素因数の意味を理解し、自然数を素因数分解することができる。(テスト・授業・課題等)	約数などの整数の性質を素因数分解によって捉え直すことができる。(テスト・授業・課題等)	整数の性質のよさに気付いて粘り強く考え、整数の性質について学んだことを生活や学習にいかそうとしたり、整数の性質を使った問題解決の過程を振り返って検討しようとしたりしている。(授業・ふりかえり・問題集・課題等)
	2章 正の数、負の数 1節 正の数、負の数[A(1)ア(ア)] 符号のついた数・数の大小 2節 加法と減法[A(1)ア(イ)ア] 加法・減法 加法と減法の逆じった式の計算 3節 乗法と除法[A(1)ア(イ)ア] 乗法・除法 四則の混じった式の計算 4節 正の数、負の数の活用[A(1)ア(ウ)イ(イ)]	23	正の数、負の数の必要性和意味を理解し、正の数、負の数の四則計算をしたり、具体的な場面で正の数、負の数を使って表したり処理したりすることができる。(テスト・授業・課題等)	算数で学習した数の四則計算と関連づけて、正の数、負の数の四則計算の方法を考察し表現したり、正の数、負の数を具体的な場面で使ったりすることができる。(テスト・授業・課題等)	正の数、負の数のよさに気付いて粘り強く考え、正の数、負の数について学んだことを生活や学習にいかそうとしたり、正の数、負の数を使った問題解決の過程を振り返って検討しようとしたりしている。(授業・ふりかえり・問題集・課題等)
5	3章 文字と式 1節 文字を使った式[A(2)ア(ア)イ] 文字の使用・式の表し方 数量の表し方・式の値 式の読みとり 2節 文字を使った式の計算[A(2)ア(ウ)イ(ア)] 項と係数・式の加法、減法 式の乗法、除法 3節 文字を使った式の活用 [活動(1)ア] 4節 数量の関係を表す式[A(2)ア(エ)]	19	文字を使うことの必要性和意味を理解し、文字を使った式における乗法と除法の表し方を知り、簡単な1次式の加法と減法の計算をすることができる。さらに、数量の関係や法則などを文字を使った式に表すことができることを理解し、数量の関係や法則などを式を使って表したり読みとったりすることができる。(テスト・授業・課題等)	具体的な場面で関連づけて、1次式の加法と減法の計算の方法を考察し表現することができる。(テスト・授業・課題等)	文字を使うことのよさに気付いて粘り強く考え、文字を使った式について学んだことを生活や学習にいかそうとしたり、文字を使った式を用いた問題解決の過程を振り返って検討しようとしたりしている。(授業・ふりかえり・問題集・課題等)
	4章 方程式 1節 方程式とその解き方[A(3)ア(ア)イ(イ)ア] 方程式とその解 等式の性質 方程式の解き方 いろいろな方程式 2節 方程式の活用 [A(3)イ(イ) 活動(1)ア] 方程式の活用 比例式とその活用	16	方程式の必要性和意味および方程式の中の文字や解の意味を理解し、簡単な方程式を解くことができる。(テスト・授業・課題等)	等式の性質をもとにして、方程式を解く方法を考察し表現することができる。方程式を具体的な場面で使うことができる。(テスト・授業・課題等)	方程式のよさに気付いて粘り強く考え、方程式について学んだことを生活や学習にいかそうとしたり、方程式を使った問題解決の過程を振り返って検討しようとしたりしている。(授業・ふりかえり・問題集・課題等)
10	5章 比例と反比例 1節 関数 [C(1)ア(ア)] 2節 比例 [C(1)ア(イ)(ウ)(エ)イ(ア)] 比例の式・座標・比例のグラフ 3節 反比例 [C(1)ア(イ)(ウ)(エ)イ(ア)] 反比例の式・グラフ 4節 比例と反比例の活用 [C(1)イ(イ)]	19	関数関係や座標の意味、比例、反比例について理解し、比例、反比例を表す式、グラフなどに表すことができる。(テスト・授業・課題等)	比例、反比例としてとらえられる2つの数量について調べ、それらの変化や対応の特徴を見いだしたり、比例、反比例を使って具体的な事象をとらえ考察し表現したりできる。(テスト・授業・課題等)	比例、反比例のよさに気付いて粘り強く考え、比例、反比例について解決 学んだことを生活や学習にいかそうとしたり、比例、反比例を使った問題解決の過程を振り返って検討しようとしたりしている。(授業・ふりかえり・問題集・課題等)
	6章 平面図形 1節 平面図形の基礎 [B(1)ア(1)イ(ア)] 点と直線・円 2節 作図 [B(1)ア(ア)イ(ウ)] 基本の作図・いろいろな作図 3節 図形の移動 [B(1)ア(イ)イ(イ)] 4節 円とおうぎ形の計量 [B(2)ア(イ)] 円の周の長さとおうぎ形の弧の長さとおうぎ形の扇形の面積	18	直線二等分線、角の二等分線、垂直二等分線などの基本的な作図の方法や、平行移動、回転移動、対称移動について理解することができる。(テスト・授業・課題等)	図形の性質に着目して基本的な作図の方法を考察し表現したり、図形の移動に着目して2つの図形の関係について考察し表現したり、基本的な作図や図形の移動を具体的な場面で活用したりすることができる。(テスト・授業・課題等)	平面図形の性質や関係をとらえることのよさに気付いて粘り強く考え、平面図形について学んだことを生活や学習にいかそうとしたり、作図や図形の移動を使った問題解決の過程を振り返って検討しようとしたりしている。(授業・ふりかえり・問題集・課題等)
12	7章 空間図形 1節 空間図形の基礎 [B(2)ア(ア)] いろいろな立体 直線と平面 2節 立体の見方と調べ方 [B(2)イ(ア)] 線や面を動かしてできる立体 立体の表し方 3節 立体の体積と表面積 [B(2)ア(イ)イ(イ)] 立体の体積 立体の表面積	17	空間における直線や平面の位置関係を知り、おうぎ形の弧の長さとおうぎ形の面積、基本的な立体や球体の表面積や体積を求めることができる。(テスト・授業・課題等)	空間図形を直線や平面図形の運動によって構成されるものと捉えたり、空間図形を平面上に表現して平面上の表現から空間図形の性質を見いだしたり、立体図形の表面積や体積の求め方を考察し表現したりすることができる。(テスト・授業・課題等)	空間図形の性質や関係をとらえることのよさに気付いて粘り強く考え、空間図形について学んだことを生活や学習にいかそうとしたり、空間図形の性質や関係を使った問題解決の過程を振り返って検討しようとしたりしている。(授業・ふりかえり・問題集・課題等)
	8章 データの分析 1節 度数の分布 [D(1)ア(ア)イ] 度数の分布・散布図と代表値 相対度数・累積度数 ことからの起こりやすさ 2節 データの活用 [D(1)イ(ア)]	12	ヒストグラムや相対度数などの必要性和意味を理解し、データを表やグラフに整理したり、多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の必要性和意味を理解したりすることができる。(テスト・授業・課題等)	目的に応じてデータを収集して分析し、そのデータの分布の傾向を読みとり、批判的に考察し判断したり、多数の観察や多数回の試行の結果をもとにして、不確定な事象の起こりやすさの傾向を統まり表現したりすることができる。(テスト・授業・課題等)	ヒストグラムや相対度数、多数の観察や多数回の試行によって得られる確率などのよさに気付いて粘り強く考え、学んだことを生活や学習にいかそうとしたり、問題解決の過程を振り返って検討しようとしたり、多面的に考えようとしたりしている。(授業・ふりかえり・問題集・課題等)
3	1年間のまとめ・問題演習 [活動(1)アイウ]	10	1年生で学習したことを理解している。問題を解くことができる。(テスト・授業・課題等)	1年生で学習したことを表現したりすることができる。(テスト・授業・課題等)	学んだことを生活や学習にいかそうとしたり問題解決の過程を振り返って検討しようとしたりしている。(授業・ふりかえり・問題集・課題等)

【1】年【英語】科 年間指導・評価計画

教科担当【久保田 比佐美、小野寺 桃花】

総授業時数【140】時間

月	単元名・題材名 学習内容	時数	評価規準<おおむね満足できる：観点B> (評価資料)		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	Unit 0 Welcome to Junior High School ・アルファベットの名前読み・音読み ・大文字・小文字 ・フォニックス 単語のつづりと発音	6	[知識]小学校で習った英語表現の意味・用法、アルファベットの名前と音や、大文字・小文字について理解している。(ペーパーテスト) [技能]小学校で習った英語表現やアルファベットの音と文字の理解をもとに、あいさつや好きなものなどを伝え合ったり、アルファベットの音を聞いて文字がわかり、声に出して単語を読んだりする技能を身に付けている。(ペーパーテスト、リスニングテスト)	「話すこと(やりとり)(イ)お互いの好きなものを知るために、名前や出身小学校、好きなものなどについて簡単な語句や文を使って伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。(パフォーマンステスト)	お互いの好きなものを知るために、名前や出身小学校、好きなものなどについて簡単な語句や文を使って伝えたり、相手からの質問に答えたりしようとしている。(パフォーマンステスト及活動の観察)
4 5	Unit 1 New School, New Friends ・I am .../I like .../Are you ...? ・Do you ...?/I can...	7	[知識]be動詞と一般動詞、助動詞canを用いた文の形・意味・用法を理解している。(ペーパーテスト) [技能]名前や出身地、好きなものやできることなどについて、be動詞や一般動詞、助動詞canなどを用いてコミュニケーションを行う技能を身に付けている。(パフォーマンステスト)	「話すこと(発表)(ア)お互いのことを知るために、好きなスポーツや、できることなどについて簡単な語句や文を用いて即興で話している。(パフォーマンステスト)	お互いのことを知るために、好きなスポーツや、できることなどについて簡単な語句や文を用いて即興で話そうとしている。(パフォーマンステスト、活動の観察、振り返りシート)
5	Unit 2 Our New Teacher ・This is .../He (She) is ... ・What ...?/Who ...?/How ...?	7	[知識]This (That, He, She) is ...、疑問詞whatやwho、howを用いた文の形・意味・用法を理解している。(ペーパーテスト) [技能]身近な人やもの、普段の行動などについて、This (That, He, She) is ... の文や疑問詞whatやwho、howを用いてコミュニケーションを行う技能を身に付けている。(パフォーマンステスト)	「話すこと(やりとり)(ア)お互いのことを知るために、朝食や普段の行動について、簡単な語句や文を用いて情報を即興で尋ねたり答えている。(パフォーマンステスト)	お互いのことを知るために、朝食や普段の行動について、簡単な語句や文を用いて情報を即興で尋ねたり答えたりしようとしている。(パフォーマンステスト、活動の観察、振り返りシート)
5 6	Unit 3 Club Activities ・Where ...?/When ...? ・I want to .../How many ...?	10	[知識]疑問詞whereやwhen、I want to ...、How many ...?を用いた文の形・意味・用法を理解している。(ペーパーテスト) [技能]場所や日時や持ち物、希望や夢について、疑問詞whereやwhen、I want to ...、How many ...?などを用いてコミュニケーションを行う技能を身に付けている。(活動の観察)	「書くこと(ア)疑問に思うことを知るために、場所や日時について、簡単な語句や文を用いて正確に書いている。(ペーパーテスト)	疑問に思うことを知るために、場所や日時について、簡単な語句や文を用いて正確に書こうとしている。(パフォーマンステスト、活動の観察、振り返りシート)
6 7	Unit 4 Friends in New Zealand ・Be .../Come .../Don't ... ・What time ...?/What +名詞?	10	[知識]命令文や(What +名詞 ...?)の文の形・意味・用法を理解している。(ペーパーテスト) [技能]相手に対する指示や助言、時刻や相手が好きなものについて、命令文や(What +名詞 ...?)の文などを用いてコミュニケーションを行う技能を身に付けている。(パフォーマンステスト)	「話すこと(やりとり)(ア)お互いのことをよりよく知るために、相手や自分が好きなことについて簡単な語句や文を用いて、情報を即興で尋ねたり答えている。(パフォーマンステスト)	お互いのことをよりよく知るために、相手や自分が好きなことについて簡単な語句や文を用いて、情報を即興で尋ねたり答えたりしようとしている。(パフォーマンステスト、活動の観察、振り返りシート)
7	Unit 5 A Japanese Summer festival ・前置詞 ・like -ing/be good at -ing ・went, ate, saw, had, was	10	[知識]前置詞, like [enjoy] ...-ing, be good at ...-ing, 動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解している。(ペーパーテスト) [技能]もの場所や自分が好きなこと、体験したことなどについて、前置詞, like [enjoy] ...-ing, 動詞の過去形などを用いてコミュニケーションを行う技能を身に付けている。(活動の観察)	「読むこと(ア)相手のことをより知るために、特異なことや体験したことについて、必要な情報を読み取っている。(ペーパーテスト)	相手のことをより知るために、特異なことや体験したことについて、必要な情報を読み取ろうとしている。(パフォーマンステスト、活動の観察、振り返りシート)
8 9	Unit 6 A Speech About My Brother ・Takuya lives.../Takuya does not... ・Does Takuya...?	13	[知識]三人称単数現在形の文の形・意味・用法を理解している。(ペーパーテスト) [技能]三人称単数現在形などの理解をもとに、家族や身近な人について、理解したり伝えたりする技能を身に付けている。(パフォーマンステスト)	「話すこと(発表)(イ)自分の推しをクラスメイトに知ってもらうために、情報や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話している。(パフォーマンステスト)	自分の推しをクラスメイトに知ってもらうために、情報や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話そうとしている。(パフォーマンステスト、活動の観察、振り返りシート)
10	Unit 7 Foreign Artists in Japan ・Do you know him[her]? ・Which...?/Whose ticket...? ・mine/yours	13	[知識]代名詞や疑問詞which, whoseを用いた文の形・意味・用法を理解している。(ペーパーテスト) [技能]代名詞や疑問詞which, whoseなどの理解をもとに、人やものについて話される内容を聞き取り、やり取りをしたりする技能を身に付けている。(活動の観察)	「読むこと(ア)自分と相手以外の外国人がどのような人か知るために、その人のスピーチを読み、必要な情報を読み取っている。(ペーパーテスト)	自分と相手以外の外国人がどのような人か知るために、その人のスピーチを読み、必要な情報を読み取ろうとしている。(パフォーマンステスト、活動の観察、振り返りシート)
11	Unit 8 A Surprise Party ・I am watching.../Are you taking...? ・What are you doing?/How[What]...!	13	[知識]現在進行形を用いた文や感嘆文の形・意味・用法を理解している。 [技能]現在進行形や感嘆文などの理解をもとに、人が今していることや、感動や驚きの気持ちを伝え合ったりする技能を身に付けている。(活動の観察)	「聞くこと(ア)誰かが今していることを知るために、現在の動作について、必要な情報を読み取っている。(ペーパーテスト)	誰かが今していることを知るために、現在の動作について、必要な情報を読み取ろうとしている。(パフォーマンステスト、活動の観察、振り返りシート)
11 12	Unit 9 Think Globally, Act locally ・She wants to ... ・What do you want to ...? ・The children look happy.	13	[知識]不定詞(名詞的用法)や(look+形容詞)を用いた文の形・意味・用法を理解している。(ペーパーテスト) [技能]不定詞(名詞的用法)や(look+形容詞)の理解をもとに、したいことややるべきのあること、人やもの様子についての話し手の視覚的な判断について、理解したり伝えたりする技能を身に付けている。(活動の観察)	「書くこと(ア)世界や地域の問題を伝えるために、したいことややる必要があることについて、簡単な語句や文を用いて正確に書いている。(ペーパーテスト)	世界や地域の問題を伝えるために、したいことややる必要があることについて、簡単な語句や文を用いて正確に書こうとしている。(パフォーマンステスト、活動の観察、振り返りシート)
12	Let's Read 1 Let's Climb Mt. Fuji ・図や表などの情報を参考に、書き手の考えを読み取る。	5	[知識]図や表などの情報をもとにした文章の読み方を理解している。(ワークシート) [技能]図や表などの情報をもとにして、まとまりのある文章の内容を読み取る技能を身に付けている。(ペーパーテスト)	「読むこと(イ)書き手の考えを理解して適切な助言などができるように、図や表などの情報をもとに、まとまりのある文章の概要を読み取っている。(ワークシート)	書き手の考えを理解して適切な助言などができるように、図や表などの情報をもとに、まとまりのある文章の概要を読み取ろうとしている。(活動の観察、振り返りシート)
1	unit 10 Winter Vacation ・I visited.../I saw.../Did you-?	11	[知識]一般動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解している。(ペーパーテスト) [技能]一般動詞の過去形の理解をもとに、過去にしたことについて、理解したり伝えたりする技能を身に付けている。(活動の観察)	「読むこと(ア)相手の一年の思い出などを知るために、過去にしたことや気持ちについて、必要な情報を読み取っている。(ペーパーテスト)	相手の一年の思い出などを知るために、過去にしたことや気持ちについて、必要な情報を読み取ろうとしている。(パフォーマンステスト、活動の観察、振り返りシート)
2	Unit 11 This Year's Memories ・I was .../Were you...? ・There is[are].../I was playing...	11	[知識]be動詞の過去形やThere is [are] ...、過去進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。(ペーパーテスト) [技能]be動詞の過去形やThere is [are] ...、過去進行形の理解をもとに、過去の状態や気持ち、過去のある時点にしていたことについて理解したり伝えたりする技能を身に付けている。(活動の観察)	「書くこと(ア)思い出を残すために、体験したことや感じたことを、簡単な語句や文を用いて正確に書いている。(ペーパーテスト)	思い出を残すために、体験したことや感じたことを、簡単な語句や文を用いて正確に書こうとしている。(パフォーマンステスト、活動の観察、振り返りシート)
3	Stage Activity 3 My Favorite Event This Year ・思い出に残った学校行事について発表する。 Let's Read 2 City Lights ・物語を読んで、場面の変化や登場人物の心情などを理解する。	11	[知識]Unit 11までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。(スライド) [技能]思い出に残った学校行事について、Unit 11までの学習事項を用いて発表する技能を身に付けている。(発表) [知識]時間の経過や場面の变化を捉えた読み方を理解している。(ワークシート) [技能]時間の経過や場面の变化を捉えた読み方の知識をもとに、登場人物の心情などを読み取る技能を身に付けている。(活動の観察)	「話すこと(発表)(イ)思い出に残った学校行事について、情報を整理したり感想を考えたりしながら原稿を作成し、発表のポイントを意識して話している。(発表) 「読むこと(イ)登場人物の心情などを理解するために、時間の経過や場面の变化に注意してまとまりのある文章から成る物語を読んでいる。(ワークシート)	思い出に残った学校行事について、情報を整理したり感想を考えたりしながら原稿を作成し、発表のポイントを意識して話そうとしている。(活動の観察、振り返りシート) 登場人物の心情などを理解するために、時間の経過や場面の变化に注意してまとまりのある文章から成る物語を読もうとしている。(活動の観察、振り返りシート)

【1】年【社会】科 年間指導・評価計画

教科担当【松下 光博】

総授業時数【105】時間

月	単元名・題材名 学習内容	時数	評価規準<おおむね満足できる：観点B> (評価資料)		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	歴史の流れと時代区分 年代の表し方や時代区分の意味や意義についての基本的な内容を理解させる。 A (1) ア (ア) (イ) A (1) イ (ア) A (2) ア (ア) A (2) イ (ア)	3	年代の表し方や時代区分の意味や意義についての基本的な内容を理解している。資料から歴史に関わる情報を読み取ったり、年表などにまとめたりのなどの技能を身に付けている。(ワークシートの取組状況、定期考査)	時期や年代、推移、現在の私たちとのつながりなどに着目して、歴史上の人物や文化財、出来事などから適切なものを取り上げ、時代区分との関わりなどについて考察し表現している。(発言内容、ワークシートの取組状況、定期考査)	過去を継承しつつ、現在に生きる自身の視点から歴史に問いかけ、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況)
4	人類の登場から文明の発生 世界の各地で文明が築かれたように成立し、発展したのか考えさせる。 B (1) ア (ア) B (1) イ (ア)	5	世界の古代文明や宗教のおこりをもとに、世界の各地で文明が築かれたことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。(確認テスト、ワークシートの取組状況、定期考査)	古代文明や宗教が起こった場所や環境に着目して、文明や宗教の特徴を比較して考察し、共通点に気付くなど、事象を相互に関連付けるなどして、古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。(発言内容、ワークシートの取組状況、確認テスト、定期考査)	世界の古代文明や宗教のおこりについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、学習変容シート、学習ふり返しシート)
5	東アジアの中の倭 日本列島には、どのようにクニができて、勢力を広げたのか考えさせる。 B (1) ア (イ) B (1) イ (ア)	5	日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰、大和政権による統一の様子と東アジアとのかかわりなどをもとに、東アジアの文明の影響を受けながらわが国で国家が形成されていったことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。(確認テスト、ワークシートの取組状況、定期考査)	農耕の広まりや生産技術の発展に着目して、農耕の広まりが生活や社会に与えた影響を考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。(発言内容、ワークシートの取組状況、確認テスト、定期考査)	日本列島における国家形成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、学習変容シート、学習ふり返しシート)
5	中国にならった国家づくり 日本の古代国家は、どのような国づくりを行ったのか考えさせる。 B (1) ア (ウ) B (1) イ (ア)	6	律令国家の確立に至るまでの過程をもとに、東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら国家のしくみが整えられ、その後、天皇や貴族による政治が展開したことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。(確認テスト、ワークシートの取組状況、定期考査)	東アジアとの接触や交流と政治や文化の変化に着目して、東アジアの動きが政治や文化に与えた影響を考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。(発言内容、ワークシートの取組状況、確認テスト、定期考査)	律令国家の形成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、学習変容シート、学習ふり返しシート)
6	展開する天皇・貴族の政治 これまでに中国から取り入れた制度や文化は、どのように展開したのか考えさせる。 B (1) ア (エ) B (1) イ (ア) B (1) イ (イ)	5	展開する政治をもとに、天皇や貴族による政治が展開したことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。(確認テスト、ワークシートの取組状況、定期考査)	東アジアとの接触や交流と政治や文化の変化に着目して、東アジアの動きが政治や文化に与えた影響を考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。(発言内容、ワークシートの取組状況、確認テスト、定期考査)	古代の文化と東アジアとの関わりについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、学習変容シート、学習ふり返しシート)
7	武士の世の始まり 武家政権はどのような誕生し、どのような政治を行ったのか考えさせる。 B (2) ア (ア) B (2) イ (ア)	6	鎌倉幕府の成立などをもとに、武士が台頭して、主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立し、その支配が広がったことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。(確認テスト、ワークシートの取組状況、定期考査)	武士の政治への進出と展開や貴族の政治との違いに着目して、武家政権の特徴を考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、古代から中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。(発言内容、ワークシートの取組状況、確認テスト、定期考査)	武家政治の成立とユーラシアの交流について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、学習変容シート、学習ふり返しシート)
7	武家政権の内と外 ユーラシア大陸からの影響によって、日本にどのような変化が起こったのか考えさせる。 B (2) ア (イ) B (2) イ (ア)	5	元寇が国内に及ぼした影響、南北朝の争乱と室町幕府、日明貿易、琉球の国際的な役割などをもとに、武家政治の展開とともに、東アジア世界との密接なかかわりが見られたことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。(確認テスト、ワークシートの取組状況、定期考査)	東アジアの交流に着目して、東アジアの動きが国内の政治や社会に与えた影響を考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。(発言内容、ワークシートの取組状況、確認テスト、定期考査)	武家政治の展開と東アジアの動きについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、学習変容シート、学習ふり返しシート)
8	人々の結び付きが強まる社会 武士や民衆はどのような結び付きの社会をつかっていったのか考えさせる。 B (2) ア (ウ) B (2) イ (ア) B (2) イ (イ)	8	農業など諸産業の発達、都市や農村における自治的なしくみの成立、多様な文化の形成、応仁の乱後の社会的な変動などをもとに、民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。(確認テスト、ワークシートの取組状況、定期考査)	農業や商工業の発達に着目して、民衆の成長が社会に与えた影響を考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。(発言内容、ワークシートの取組状況、確認テスト、定期考査)	民衆の成長と新たな文化の形成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、学習変容シート、学習ふり返しシート)

9	世界の姿 世界にはどのような国があり、その位置の表し方を考えさせる。 A (1) ①ア (ア) A (1) イ (イ)	9	緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置などを基に、世界の地域構成を大観し理解している。(確認テスト、ワークシートの取組状況、定期考査)	世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国の位置、緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。(発言内容、ワークシートの取組状況、確認テスト、定期考査)	世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、学習変容シート、学習ふり返しシート)
10	日本の姿 日本の位置や広がりには、どのような特色があるか考えさせる。 A (1) ②ア (イ) A (1) イ (イ)	8	我が国の国土の位置、世界各地との時差、領域の範囲や変化とその特色などを基に、日本の地域構成を大観し理解している。(確認テスト、ワークシートの取組状況、定期考査)	日本の地域構成の特色を、周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。(発言内容、ワークシートの取組状況、確認テスト、定期考査)	日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、学習変容シート、学習ふり返しシート)
11	人々の生活と環境 世界各地の人々の生活と自然環境の関わりを考えさせる。 B (1) ア (ア) B (1) ア (イ) B (1) イ (ア)	10	人々の生活は、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件から影響を受けたリ、その場所の自然及び社会的条件に影響を与えたりすることを理解している。(確認テスト、ワークシートの取組状況、定期考査)	世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。(発言内容、ワークシートの取組状況、確認テスト、定期考査)	世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、学習変容シート、学習ふり返しシート)
11	アジア州 アジア州における経済成長は、地域にどのような影響を与えているか考えさせる。 B (2) ①ア (ア) (イ) B (2) ①イ (ア)	9	アジア州をいくつかの地域に分けて人口増加と急激な経済発展によるさまざまな影響を整理し、地域ごとの違いをふまえながらアジア州全体の地域的特色や課題を理解している。(確認テスト、ワークシートの取組状況、定期考査)	他地域との結びつきやアジア州という地域に着目し、人口増加と急激な経済発展を取り上げて、アジア州に暮らす人々に与える影響やそれによって生じる課題を多面的・多角的に考察し、表現させる。(発言内容、ワークシートの取組状況、確認テスト、定期考査)	人口増加と急激な経済発展を中心に、アジア州に暮らす人々に与える影響やそれによって生じる課題を主体的に追究し解決しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、学習変容シート、学習ふり返しシート)
12	ヨーロッパ州 ヨーロッパ州では、国どうしの結び付きが強まることにより地域にどのような影響が生じているか考えさせる。 B (2) ②ア (ア) (イ) B (2) ②イ (ア)	8	ヨーロッパ州に暮らす人々の生活をもとに、ヨーロッパ州の地域的特色を大観し、印統合や文化の多様性に関わる課題が地域的特色の影響を受けて独自の様相を見せていることを理解する。(確認テスト、ワークシートの取組状況、定期考査)	他地域との結びつきや地域などに関わる視点に着目して、印統合や文化の多様性に関わる課題の要因や影響をヨーロッパ州の地域的特色と関連付けて、多面的・多角的に考察し、表現している。(発言内容、ワークシートの取組状況、確認テスト、定期考査)	日本との比較をまじえながら、ヨーロッパ州の人々の生活に関心をもち、地域的特色及び印統合や文化の多様性に関わる課題を意欲的に追究しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、学習変容シート、学習ふり返しシート)
1	アフリカ州 アフリカ州の国々では、特定の産物に頼る経済が、地域にどのような影響を与えているか考えさせる。 B (2) ③ア (ア) (イ) B (2) ③イ (ア)	4	アフリカ州の人々の生活や産業の特色を歴史的背景をふまえて理解しているとともに、資料からアフリカ諸国とヨーロッパ諸国との関係の深さを調べまとめている。(確認テスト、ワークシートの取組状況、定期考査)	一つの国が輸出品を特定の農産物や鉱産資源にたよるようになった原因を追及し、そのような貿易形態の問題点を多面的・多角的に考察し、解決に向けて選択・判断している。(発言内容、ワークシートの取組状況、確認テスト、定期考査)	モナルチャー経済やヨーロッパとの関係に着目しながら、アフリカ州の地域的特色に関心を高め、課題の解決を主体的に追究しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、学習変容シート、学習ふり返しシート)
1	北アメリカ州 北アメリカ州では、米国を中心に巨大な産業が発達した結果、地域にどのような影響が生じているか考えさせる。 B (2) ④ア (ア) (イ) B (2) ④イ (ア)	5	多様な民族が暮らすアメリカ合衆国において、広大な国土を利用して大規模な農業が行われていることや世界をリードし続けている工業の姿について理解しまとめている。(確認テスト、ワークシートの取組状況、定期考査)	北アメリカ州の地域的特色や課題を、そこに暮らす人々の生活のようすをもとに、多面的・多角的に考察している。(発言内容、ワークシートの取組状況、確認テスト、定期考査)	世界に大きな影響を与える北アメリカ州の産業や文化について主体的に追究し、課題を解決しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、学習変容シート、学習ふり返しシート)
2	南アメリカ州 南アメリカ州では、開発が進むことによって、地域にどのような影響が生じているか考えさせる。 B (2) ⑤ア (ア) (イ) B (2) ⑤イ (ア)	4	多様な文化を受け入れながら独自の文化を形成してきた歩みと、経済成長をとげた国とそうでない国とが共存する地域の姿を理解し、ブラジルでは経済発展が進む一方で、経済格差などの問題が生じていることを、本文や資料から調べまとめている。(確認テスト、ワークシートの取組状況、定期考査)	近年の顕著なブラジルの経済成長の要因と、経済成長とともに環境問題が起きていることやその解決を多面的・多角的に考察している。(発言内容、ワークシートの取組状況、確認テスト、定期考査)	多民族の共存や近年の経済成長に着目しながら、南アメリカ州の地域的特色と農地や鉱山の開発の地域に対する影響を主体的に追究し、解決しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、学習変容シート、学習ふり返しシート)
3	オセアニア州 オセアニア州では、他地域との関係によって、地域にどのような影響が生じているか考えさせる。 B (2) ⑥ア (ア) (イ) B (2) ⑥イ (ア)	3	自然環境の影響を受けながら生活するオセアニア州に暮らす人々のようすと、多文化社会の問題点を克服しながら多様な民族が共存するオーストラリアやニュージーランドの社会を理解するとともに、地図や統計資料などから、オセアニア州とアジア州との深い関係を調べまとめている。(確認テスト、ワークシートの取組状況、定期考査)	オセアニア州の国々が、旧宗主国であるヨーロッパの国と密接な関係を保ちながら、近年アジアとのつながりを深めている理由や課題を多面的・多角的に考察している。(発言内容、ワークシートの取組状況、確認テスト、定期考査)	広大な海洋を背景に展開される生活や、オーストラリアやニュージーランドの多文化社会に着目しながら、オセアニア州の地域的特色や地域の新たな課題を主体的に追究し、解決しようとしている。(発言と主体的に取り組む姿勢、ワークシートの取組状況、学習変容シート、学習ふり返しシート)

【1】年【理】科

年間指導・評価計画

教科担当【相澤 春花】

総授業時数【105】時間

月	単元名・題材名 学習内容	時数	評価規準<おおむね満足できる：観点B> (評価資料)		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	単元1 生物の世界	21	観察に関する基本的な技能が身に付いている。 (定期考査・小テスト・実験(観察)技能)	自ら考え、生物を分類したり、観察結果をまとめることができる。(定期考査・小テスト・ワークシート・考察)	生物の観察に前向きに取り組む、様々な角度から考えられている。(単元のまとめ・マインドマップ・ノート・ワーク・定期考査直しノート・単元プリント)
	1章身近な生物の観察 ・校庭や学校周辺の生物 [◆2分野(1)ア(ア)②、イ] ・生物の分類 [◆2分野(1)ア(ア)②、イ]				
	2章植物の仲間 ・種子を作る植物 [◆2分野(1)ア(イ)②、イ] ・種子を作らない植物 [◆2分野(1)ア(イ)②、イ] ・植物の分類 [◆2分野(1)ア(イ)②、イ]				
5	3章 動物の世界	21	無脊椎動物の特徴や、脊椎動物の特徴と5つのグループ分けについて理解し、動物を分類するための知識を身に付けている。(定期考査・小テスト・実験技能)	無脊椎動物と脊椎動物の共通点と相違点について理解して表や図にまとめている。 脊椎動物の5つのグループに関して体や住んでいる特徴など様々な点に着目してまとめている。 (定期考査・小テスト・ワークシート・考察)	脊椎動物の5つのグループが持つ特徴から脊椎動物を分類したり、無脊椎動物のもつ特徴についてまとめるなど、科学的に探究しようとしている。 (単元のまとめ・マインドマップ・ノート・ワーク・定期考査直しノート・単元プリント)
	・動物の体のつくり [◆2分野(1)ア(イ)②、イ] ・脊椎動物 [◆2分野(1)ア(イ)②、イ] ・無脊椎動物 [◆2分野(1)ア(イ)②、イ] ・動物の分類 [◆2分野(1)ア(イ)②、イ]				
6	単元2 物質の姿	32	実験結果から物質が何であるか理解している。密度の公式を理解している。 ガスバーナーやメスシリンダーなどの実験器具を正しく扱うことができる。(定期考査・小テスト・実験技能・実験計画)	見た目が似ている物質について、どのように区別すればよいか観察や実験の手法を考え計画を立て、結果について予想や考察をすることができる。 金属の性質や密度について理解し種類を区別することができる。(定期考査・小テスト・ワークシート・考察)	物体の性質や体積と質量の関係について自ら考えたり、調べようとしている。 (単元のまとめ・マインドマップ・ノート・ワーク・定期考査直しノート・単元プリント)
	1 いろいろな物質 ・身の回りの物質 [◆1分野(2)ア(ア)②、イ] ・金属の性質 ◆1分野(2)ア(ア)②、イ ・密度 [◆1分野(2)ア(ア)②、イ]				
	2章気体の発生と性質 ・身の回りの気体 [◆1分野(2)ア(ア)②、イ] ・色々な気体の性質 [◆1分野(2)ア(ア)②、イ]				
7	3章物質の状態変化	32	物質の状態変化の際の体積や質量について特徴を理解している。 物質によって状態変化の温度が異なることを理解し、蒸留の仕組みを理解している。(定期考査・小テスト・実験技能)	それぞれの気体に性質があることに気が付き、表現している。(定期考査・小テスト・ワークシート・考察)	様々な気体について主体的に調べようとしている。 (単元のまとめ・マインドマップ・ノート・ワーク・定期考査直しノート・単元プリント)
	・状態変化と質量・体積 [◆1分野(2)ア(ウ)②、イ] ・状態変化と粒子の運動 [◆1分野(2)ア(ウ)②、イ] ・状態変化と温度 [◆1分野(2)ア(ウ)②、イ] ・蒸留 [◆1分野(2)ア(ウ)②、イ]				
9	4章水溶液	32	溶質から溶質を取り出す方法について、溶解度と関連付けて理解している。 質量パーセント濃度の定義と求め方について理解している。(定期考査・小テスト・実験技能)	溶液から溶質を取り出す方法について考え、実験を行い、実験結果から溶解度についてグラフなどを用いて表現している。(定期考査・小テスト・ワークシート・考察)	物質の溶解や溶解度について興味をもち、溶液から溶質を取り出す方法について試行錯誤しようとしている。(単元のまとめ・マインドマップ・ノート・ワーク・定期考査直しノート・単元プリント)
	・物質の溶解と粒子 [◆1分野(2)ア(イ)②、イ] ・溶解度と再結晶 [◆1分野(2)ア(イ)②、イ] ・水溶液の濃度 [◆1分野(2)ア(イ)②、イ]				
10	単元3 身近な物理現象	27	光の進み方や反射の規則性について理解し、作図などを用いて説明ができる。 凸レンズの性質と、凸レンズによってできる像の関係について説明できる。 凸レンズによってできる像の作図ができる。(定期考査・小テスト・実験技能・実験計画)	光の反射について実験を行い、実験結果から入射角と反射角が等しいことを見出している。 光の屈折について実験を行い、入射角と屈折角の関係について見出している。 凸レンズの像に関する実験を行い、実験結果から凸レンズから像までの距離や大きさについての規則性を見出している。(定期考査・小テスト・ワークシート・考察)	光が直進することやもの見え方について説明しようとしている。 光の反射や屈折に関する事象現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 凸レンズによる像の向き方について、見通しをもって進んで実験を行い、像の向き方を主体的に調べようとしている。(単元のまとめ・マインドマップ・ノート・ワーク・定期考査直しノート・単元プリント)
	1章光の性質 ・光の進み方ともの見え方 [◆1分野(1)ア(ア)②、イ] ・光の反射 [◆1分野(1)ア(ア)②、イ] ・光の屈折 [◆1分野(1)ア(ア)②、イ] ・凸レンズのはたらき [◆1分野(1)ア(ア)②、イ] ・光と色 [◆1分野(1)ア(ア)②、イ]				
11	2章音の性質	27	実験を通して音が伝わるの様子を調べ、音が物体や空中を伝わることを理解している。音の大きさや高さを調べ、音の大きさと振幅、音の高さと振動数の関係を理解している。(定期考査・小テスト・実験技能)	実験を行い、音は振動によって生じ空気中などを伝わることを見いだして表現している。 実験結果から音の大きさや高さを決める条件を見いだして表現している。(定期考査・小テスト・ワークシート・考察)	音の発生と伝わり方や、音の大きさや高さについて考察し、課題を解決しようとしている。(単元のまとめ・マインドマップ・ノート・ワーク・定期考査直しノート・単元プリント)
	・音の発生と伝わり方 [◆1分野(1)ア(イ)②、イ] ・音の大きさや高さ [◆1分野(1)ア(ア)②、イ]				
	3章力のはたらき				
	・力のはたらきと種類 [◆1分野(1)ア(イ)②、イ] ・力の表し方 [◆1分野(1)ア(イ)②、イ] ・力の大きさとばねの伸び [◆1分野(1)ア(イ)②、イ]		力の働きを分類する活動を行い、力が働いている例を見いだして表現している。 教科書の例から、力には作用点や大きさ、向きの3つの要素があることを見いだして表現している。 ばねに加わる力の大きさとばねの伸びの関係を調べる実験から関係を見いだして表現している。	教科書にある例から力の働きと種類について、説明しようとしている。 力の表し方について説明しようとしている。 力の大きさとばねの伸びの関係について、実験を行い、課題を解決しようとしている。 2力のつり合いについて実験を行い、調べようとしている。(単元のまとめ・マインドマップ・	

	<ul style="list-style-type: none"> 力のつり合い [◆1分野(1)ア(イ)㉔、イ] 	ト・実験技能)	力のつり合いについて関係を見出している。(定期考査・小テスト・ワークシート・考査)	ノート・ワーク・定期考査直しノート・単元プリント)
12	<p>単元4 大地の変化</p> <p>1章火山</p> <ul style="list-style-type: none"> 火山の活動 [◆2分野(2)ア(ウ)㉔、イ] マグマが固まった岩石 [◆2分野(2)ア(ウ)㉔、イ] 火山の災害 [◆2分野(2)ア(エ)㉔、イ] 	<p>火山噴出物を観察し、記録している。</p> <p>マグマの性質による溶岩の色、火山の形、噴火活動の様子の違いを理解している。</p> <p>火山岩、深成岩の組織の違いとマグマの冷え方との関係について理解している。</p> <p>自然がもたらす火山災害について理解できている。(定期考査・小テスト・実験技能)</p>	<p>マグマの粘りけ、溶岩の色、火山の形、噴火活動の様子の違いをまとめ、表現することができる。</p> <p>火山岩、深成岩の組織の違いとマグマの冷え方を関連付け、考えをまとめている。</p> <p>火山災害の特徴を調べてまとめ、表現している。(定期考査・小テスト・ワークシート・考査)</p>	<p>火山噴出物火山の形噴火活動に関心をもち、マグマと関連付けて考えることができる。</p> <p>火山岩と深成岩の特徴、火成岩の色の違いに興味をもっている。</p> <p>噴火警戒レベルやハザードマップなど災害から身を守る仕組みを知ろうとしている。(単元のまとめ・マインドマップ・ノート・ワーク・定期考査直しノート・単元プリント)</p>
1	<p>2章地震</p> <ul style="list-style-type: none"> 地震の揺れの大きさ [◆2分野(2)ア(ウ)㉔、イ] 地面の揺れの伝わり方 [◆2分野(2)ア(ウ)㉔、イ] 地面の揺れ方の規則性 [◆2分野(2)ア(ウ)㉔、イ] 地震の災害 [◆2分野(2)ア(エ)㉔、イ] 	<p>震度、マグニチュード、地震の発生や震源、震央などの知識を身に付けている。</p> <p>初期微動、主要動、P波、S波、初期微動継続時間について理解し、知識を身に付けている。</p> <p>自然がもたらす地震災害について理解できている。(定期考査・小テスト・実験技能)</p>	<p>表から初期微動継続時間と震源までの距離を求めるための式を考えることができる。(定期考査・小テスト・ワークシート・考査)</p>	<p>地震が発生したときの揺れの特徴と、生活への影響について、考えることができる。</p> <p>地震災害と警戒などの災害から身を守る仕組みを知ろうとしている。(単元のまとめ・マインドマップ・ノート・ワーク・定期考査直しノート・単元プリント)</p>
2	<p>3章地層</p> <ul style="list-style-type: none"> 地層のつき方 [◆2分野(2)ア(イ)㉔、イ] 地層の観察 [◆2分野(2)ア(ア)㉔、イ] [◆2分野(2)ア(イ)㉔、イ] 堆積岩と化石 [◆2分野(2)ア(ア)㉔、イ] [◆2分野(2)ア(イ)㉔、イ] 	<p>地層がどのようにできるかを理解している。</p> <p>地層の重なり方や柱状節から地層が広がっていることを理解している。</p> <p>堆積岩の特徴、示相化石や示準化石について理解し、知識を身に付けている。(定期考査・小テスト・実験技能)</p>	<p>粒の大きさなどから堆積した環境などを考えることができる。</p> <p>堆積岩、化石の特徴をもとに、地層のできた時代や当時の自然環境について考えることができる。(定期考査・小テスト・考査)</p>	<p>地層に関心をもち、地層のつくり、重なり方、広がりについて考えることができる。</p> <p>堆積岩や化石に興味をもち、考えている。(単元のまとめ・マインドマップ・ノート・ワーク・定期考査直しノート・単元プリント)</p>
3	<p>4章大地の変動</p> <ul style="list-style-type: none"> 火山や地震とプレート [◆2分野(2)ア(ウ)㉔、イ] 地形の変化とプレートの動き [◆2分野(2)ア(ウ)㉔、イ] 地震の恵みと災害 [◆2分野(2)ア(エ)㉔、イ] 	<p>プレートの動きによっていろいろな地形ができることや、火山や地震が発生することを理解している。</p> <p>自然がもたらす恵みや火山災害と地震災害について理解している。(定期考査・小テスト・実験技能)</p>	<p>世界の火山と震央の分布の関係を考えることができる。</p> <p>プレートの動きによっていろいろな地形ができることを考えている。(定期考査・小テスト・考査)</p>	<p>世界の火山と震央の分布について関心をもち、自然がもたらす恵みや火山災害と地震災害を知ろうとしている。(単元のまとめ・マインドマップ・ノート・ワーク・定期考査直しノート・単元プリント)</p>

【1】年【音楽】科 年間指導・評価計画

教科担当【 辻 香保里 】

総授業時数【45】時間

月	単元名・題材名 学習内容	時数	評価規準<おおむね満足できる：観点B>（評価資料）		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	校歌・区歌 My Voice! [A(1)ア、イ(ア)、ウ(ア)]	4	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。(観察、ワークシート、定期考査) [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。(技能テスト)	[思] 音色、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。(観察、ワークシート)	[態] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。(観察、ワークシート)
5	◆器楽 リコーダー LESSON1 喜びの歌、基本的な運指 [A(2)ア、イ(ア)(イ)、ウ(ア)(イ)]	4	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。(観察、定期テスト) [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。(技能テスト、ワークシート)	[思] 音色、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。(観察、学習カード)	[態] 曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。(観察、学習カード)
6	◎音 ◎ジョーズのテーマ [B(1)ア(ア)(イ)、イ(ア)(イ)]	4	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。(ワークシート)	[思] 音色、旋律、テクスチュア、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。(定期考査、ワークシート)	[態] 曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。(観察、ワークシート)
7	◆器楽 キーボード 音楽の約束 基本的な運指 [A(2)ア、イ(ア)(イ)、ウ(ア)(イ)]	4	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。(技能テスト、ワークシート、定期考査)	[思] 音色、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。(観察、学習カード)	[態] 曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。(観察、学習カード)
8	校内合唱コンクール課題曲/自由曲 [A(1)ア、イ(イ)、ウ(ア)(イ)]	8	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。(観察、ワークシート、定期考査) [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。(演奏、発表)	[思] 音色、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。(観察、ワークシート、定期考査)	[態] 曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。(観察、学習カード)
10	◆虫づくし、姫松、さくらさくら(準) 「六段の調べ」 [B(1)ア(ウ)、イ(ウ)]	6	[知] 楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。(観察、ワークシート、定期考査) [技] 創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付け、器楽で表している。(演奏)	[思] 音色、速度、旋律、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。(観察、ワークシート)	[態] 楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。(観察、学習カード)
12	創作・リズムを作る。 [A(3)ア、イ(ア)(イ)、ウ]	3	[知] 音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。(観察、ワークシート) [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、創作で表している。(観察、ワークシート、発表)	[思] リズム、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。(観察、ワークシート)	[態] 曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。(観察、ワークシート)
1	◎魔王 [B(1)ア(ア)(イ)、イ(ア)(イ)]	3	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。(観察、ワークシート、定期考査)	[思] 音色、旋律、テクスチュア、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。(定期考査、ワークシート)	[態] 曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。(観察、ワークシート)
2	浜辺の歌(共通教材) [A(1)ア、イ(ア)、ウ(ア)]	3	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。(観察、ワークシート、定期考査) [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。(演奏)	[思] リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。(観察、ワークシート)	[態] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。(観察、ワークシート)
3	◆器楽 リコーダー LESSON1 喜びの歌、基本的な運指 [A(2)ア、イ(ア)(イ)、ウ(ア)(イ)]	4	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。(技能テスト、ワークシート、定期考査)	[思] 音色、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。(観察、学習カード)	[態] 曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。(観察、学習カード)
3	心通う合唱 [A(1)ア、イ(ア)、ウ(ア)]	2	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。(観察、ワークシート) [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表している。(演奏、発表)	[思] 音色、速度、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。(観察、ワークシート)	[態] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。(観察、ワークシート)

【1】年【美術】科 年間指導・評価計画

教科担当【二宮 智徳】

総授業時数【45】時間

月	単元名・題材名 学習内容	時数	評価規準<おおむね満足できる：観点B> (評価資料)		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
			「造形的視点に関すること」 「創造的に表現技能に関すること」	「発想や構想に関すること」 「鑑賞に関すること」	「創造活動の喜び、美術を愛好する心情」 「豊かな感性、生活を創造していく態度」
4	・オリエンテーション	1			
5	「色彩の知識」：デザイン 「身近な色彩、デザイン」：鑑賞 「日本の伝統色」：鑑賞 生活に息づく美術の働きに関心をもち、季節感を取り入れた日本の伝統や、美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める。 A表現 (1) イ B鑑賞 (1) イ	3	知 季節がもたらす色彩や感情の効果、造形的な特徴などを基に、よさや美しさを全体のイメージで捉えることを理解している。 技 材料や用具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しをもって表現している。	発 季節が運ぶことで、身近な自然物などの特徴やイメージ、用いる場面などから主題を生み出し、形や色彩の構成を工夫したり、美的感覚を働かせて調和のとれた美しさなどを考えたり、表現する構想を練っている。 鑑 装飾や使いやすさとの調和のとれた洗練された美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	態度 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく自然物の特徴などを生かして模様をデザインするなど構成や装飾の目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表現したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。
	「季節の色を感じてみよう」 ：平面構成 生活に息づく美術の働きに関心をもち、季節感を取り入れた日本の伝統や使う場面などを基に主題を生み出し、形や色彩、材料などの効果を考え、見通しをもってデザインし表す。 A表現 (1) ア、イ	2	知 形や色彩などが自然や季節を感じさせる効果や、造形的な特徴などを基に、造形的な美しさを全体のイメージで捉えることを理解している。 技 材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて表現方法を工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的に表現している。	発 季節感を取り入れた日本の伝統や、使う場面などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて形や色彩、材料などの効果を総合的に考え、表現する構想を練っている。 鑑 季節感を取り入れた日本の伝統や使う場面などの調和のとれた洗練された美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	態度 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に生活に息づく美術の働きを基に、季節感を表す構成や装飾の目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて表現方法を工夫して見通しをもって創造的に表現したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。
	「4コマまんがを作ろう」：絵画 印象的な場面や瞬間のイメージなどから主題を生み出し、コマ割りや構図、背景などの効果を考え、ペンや筆の特性を生かし意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に絵で表現する。 A表現 (1) ア B鑑賞 (1) ア、イ	2	知 コマ割りや構図、効果線やオノマトペ (擬声語) などの場面の表現の効果や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 技 道具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表現している。	発 印象的な場面や瞬間のイメージなどを基に主題を生み出し、単純化や省略、強調、コマ割りや構図、効果線などの効果や、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	態度 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に場面や瞬間のイメージや構図、効果線、コマ割りや構図、効果線などの効果や、創造的な構成を工夫して、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表現したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。
6	「アッシュ切り絵」：着色画 感情やイメージなどを形や色彩などで表すことに関心をもち、感じ取ったことや考えたことを基に主題を生み出し、形や色彩、構成などの効果を考え材料の特性を生かして創造的に絵や立体で表す。 A表現 (1) ア (2) ア	5	知 キャラクターを含む1シーンの形や色彩が感情やイメージなどに表す効果や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 技 色彩の特性を生かし、使用する道具を安全に使い、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表現している。	発 キャラクターの感情やイメージなどの空想の世界を生み出し、単純化や省略、強調、コマ割りや構図、効果線などの効果や、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	態度 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に感情やイメージなどを表す効果や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることや、創造的な構成を工夫して、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表現したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。
	「美術文化のはじまり」：鑑賞 形や色彩、模様、材料や場所に着目し、原始美術の造形的なよさや美しさを、当時の人々の願いや作者の意図と工夫について考えるなどの見方や感じ方を広げる。 B鑑賞 (1) イ	1	知 形や色彩、模様、材料、場所などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさを、印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。	鑑 日本及び諸外国の文化遺産などから、よさや美しさを、人々の願いや、作者の意図と工夫の工夫、美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	態度 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、人々の願いや、作者の意図と工夫の工夫、美術文化について考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
7	「ポスター制作を学ぶ」：デザイン 「レタリング技術を学ぶ」：デザイン ポスターデザインに関心をもち、伝えたい情報やイメージ、伝える場面を基に主題を生み出し、文字の形や色彩、構成、伝達するイメージ、伝達効果などを考え、見通しを持ってデザインし表す。 A表現 (1) イ	2	知 イラストレーションや写真、文字の形や色彩、構成などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、伝達するイメージなどを捉えることを理解している。 技 絵の具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的に表現している。	発 伝えたい情報やイメージなどを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて形や色彩、イラストレーションや写真、文字による伝達効果や調和のとれた洗練された美しさを総合的に考え、表現する構想を練っている。 鑑 伝えたい情報やイメージとの調和のとれた洗練された美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を広げている。	態度 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝える目的や機能を考えて美しく印象に残るポスターなどの構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して見通しを持って創造的に表現したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。
	1学期 定期考査 技能及び鑑賞のテスト	1	知 1学期に授業で学んだ知識を理解し、作品に生かせる準備ができています。	鑑 1学期、鑑賞の授業で学んだ内容について自分なりに学習を深められています。	
9	「生き物を観察しよう」：スケッチ 〇身近にあるものをよく見て、スケッチをするなどしてその特徴を捉えたり何かに見立てたりして主題を生み出す。 A表現 (1) ア	2	知 形や色彩、明暗、質感など、造形的な特徴などを基に、よさや美しさ、印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。 技 線の強弱や色味など、色鉛筆の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表現している。	発 身近なものを見つめ感じ取った形や色彩、質感の特徴や美しさなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	態度 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく身近なものの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表現したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。
	「日本の建築・西洋の建築」：鑑賞 建築における技の素晴らしさに関心をもち、形や色彩、材料、技法、作風や印象などを捉え、人の手による技の素晴らしさや作品の美しさ、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める。 B鑑賞 (1) イ	1	知 文化の違いによる形や色彩、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴や技法などを基に、全体のイメージや作風で捉えることを理解している。	鑑 人の手による技の素晴らしさや建築物の美しさなどを捉え取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	態度 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に人の手による技の素晴らしさや工芸作品の美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

10	「生き物パズルを考えよう」：デザイン 材料の特性や機能性を生かしてつくることに興味をもち、材料のよさや美しさ、使う場面や機能などを基に主題を生み出し、材料や用具の特性を生かし、見通しをもってデザインし表す。 A表現 (1) ア、イ	4	知 材料の特性や質感、それらが感情にもたらす効果や、造形的な特徴や加工方法を基に、材料の持ち味を全体のイメージで捉えることを理解している。 技 材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて表現方法を創案工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的に表している。	発 材料のよさや美しさを基に、使う場面や機能などから主題を生み出し、使いやすさや機能と材料の特性や効果などとの調和を総合的に考え、表現する構想を練っている。 鑑 使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどとして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	総表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に材料の特性や機能などを生かしてつくることを考え、構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創案工夫し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。
	「日本の文化 和室を学ぼう」：鑑賞 日本文化に伴う、和室や工芸品の技の素晴らしさに関心をもち、形や色彩、材料、技法、作風や印象などを捉え、人の手による技の素晴らしさや作品の美しさ、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める。 B鑑賞 (1) イ	1	知 日本文化の象徴でもある和室、また工芸品の形や色彩、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴や技法などを基に、全体のイメージや作風で捉えることを理解している。 技 材料や用具の特性を生かし、意図に応じて表現方法を創案工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的に表している。	発 人の手による技の素晴らしさや和室及び工芸品の美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどとして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	総表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に人の手による技の素晴らしさや工芸品の美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
12	「木工パズルをつくろう」：工芸 使う人への気持ちや場面、楽しさなどから主題を生み出し、材料や用具の特性を生かし見通しをもって創造的に表す。 A表現 (1) イ、(2) ア	5	知 形や色彩、材料などの性質、それらが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、遊び心などを全体のイメージで捉えることを理解している。 技 材料や用具の特性を生かし、意図に応じて表現方法を創案工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的に表している。	発 使う目的や条件などを基に、使用する者への作用、認知やユーモアなどから主題を生み出し、使いやすさや機能と遊び心などとの調和を総合的に考え、表現の構想を練っている。 鑑 使いやすさや機能と遊び心などとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどとして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	総表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使いやすさや機能と、遊び心などを生かして、使う人へのことを考えたものをデザインすることを基に構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創案工夫して見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。
	「日本の文化 仏像を学ぼう」：鑑賞 顔や手の表情がもたらす効果による全体のイメージなどを捉え、仏像彫刻の特色やよさや美しさに関心をもち、作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造について考えるなどとして、見方や感じ方を深める。 B鑑賞 (1) イ	1	知 形や材料などの性質、それらが感情にもたらす効果や、顔や手の表情や、質感、空間などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 技 受け継がれてきた表現の特徴などから仏像彫刻のよさや美しさを感じ取り愛情を深めるとともに、作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造などについて考えるなどとして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	発 受け継がれてきた表現の特徴などから仏像彫刻のよさや美しさを感じ取り愛情を深めるとともに、作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造などについて考えるなどとして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	総表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に仏像彫刻のよさや美しさを感じ取り愛情を深めるとともに、作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
1	2学期 定期考査 技能及び鑑賞のテスト	1	知 2学期に授業で得た知識を理解し、作品に生かせる準備ができている。	発 2学期、鑑賞の授業で学んだ内容について自分なりに学習を深められている。	
	「木工パズルを完成させよう」：工芸、デザイン 使う人への気持ちや場面、楽しさなどから主題を生み出し、材料や用具の特性を生かし見通しをもって創造的に表す。 A表現 (1) ア、(2) ア	5	知 形や色彩、材料などの性質、それらが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、遊び心などを全体のイメージで捉えることを理解している。 技 構材の使い方を理解し、材料や用具の特性を生かし、意図に応じて表現方法を創案工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。	発 使う目的や条件などを基に、使用する者への作用、認知やユーモアなどから主題を生み出し、使いやすさや機能と遊び心などとの調和を総合的に考え、表現の構想を練っている。 鑑 使いやすさや機能と遊び心などとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどとして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	総表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使いやすさや機能と、遊び心などを生かして、使う人へのことを考えたものをデザインすることを基に構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創案工夫して見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。
2	「パッケージデザイン」：デザイン イメージや伝えたい内容が相手に分かりやすく伝わるよう、形や色彩、構成を考え、材料や用具などを工夫して文字をデザインする。 A表現 (1) イ、(2) ア	4	知 文字や文字が意味するものの形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、伝達する内容をイメージで捉えることを理解している。 技 色鉛筆の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しをもって表している。	発 文字の意味やイメージを基に、伝える相手や場などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などとの調和を考え、表現する構想を練っている。 鑑 文字の意味と分かりやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどとして、見方や感じ方を広げている。	総表 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく意味や美しさなどを生かして文字をデザインするなど伝達デザインの目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しをもって表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。
	「ルネサンス美術を学ぼう」：鑑賞 ルネサンスの表現の特徴や美しさ、時代背景などに関心をもち、作者の意図と創造的な工夫、国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどとして、見方や感じ方を深める。 B鑑賞 (1) イ	1	知 明確な色彩などが感情にもたらす効果や、表情やしくさ、構図や背景などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 技 ルネサンスの表現からよさや美しさを感じ取り、ほかの時代の表現との相違点に気付く。作者の意図と創造的な工夫、美術を通じた国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどとして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	発 ルネサンスの表現からよさや美しさを感じ取り、ほかの時代の表現との相違点に気付く。作者の意図と創造的な工夫、美術を通じた国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどとして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	総表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的にルネサンスの表現の特徴や美しさ、作者の意図と創造的な工夫、時代背景や美術を通じた国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
3	「バロック美術を学ぼう」：鑑賞 バロック美術に関心をもち、物と場所、大きさ、形や色彩、明暗などに着目し、イメージを捉えるなどしながら、作者の心情や表現意図、創造的な工夫などについて考えるなど見方や感じ方を深める。 B表現 (1) イ	1	知 明確な色彩などが感情にもたらす効果や、表情やしくさ、構図や背景などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 技 バロック美術の表現からよさや美しさを感じ取り、ほかの時代の表現との相違点に気付く。作者の意図と創造的な工夫、美術を通じた国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどとして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	発 バロック美術の表現からよさや美しさを感じ取り、ほかの時代の表現との相違点に気付く。作者の意図と創造的な工夫、美術を通じた国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどとして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	総表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的にバロック美術の表現の特徴や美しさ、作者の意図と創造的な工夫、時代背景や美術を通じた国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	「日本の文化 和柄を学ぼう」：鑑賞 日本文化に伴う、和柄の素晴らしさに関心をもち、形や色彩、材料、技法、作風や印象などを捉え、人の手による技の素晴らしさや作品の美しさ、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める。 B鑑賞 (1) イ	1	知 日本文化における和柄の美しさを通じ、形や色彩、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴や技法などを基に、全体のイメージや作風で捉えることを理解している。 技 人の思いや願いによる文様の素晴らしさや工夫としての美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどとして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	発 人の思いや願いによる文様の素晴らしさや工夫としての美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどとして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	総表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に人の手による技の素晴らしさや工芸品の美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
学年末 定期考査 技能及び鑑賞のテスト	1	知 年間を通して授業で得た知識を理解し、作品に生かせる準備ができている。	発 3学期、鑑賞の授業で学んだ内容について自分なりに学習を深められている。		

【1】年【技術】科 年間指導・評価計画

教科担当【伊勢 竜太】

総授業時数【35】時間

月	単元名・題材名 学習内容	時数	評価規準<おおむね満足できる：観点B>（評価資料）		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	【ガイダンス】 ○技術の役割 ・社会や生活に生かされている技術に関心をもち、その役割を知る。【A(1)】	1			・人々の「願い」を実現するための技術を見つけ、その役割を知ろうとしている。（ワークシート）
5	【材料と加工】 ○製図 ・製図のルールを知る。 ・等角図法および第三角法による正投影図法を身に付ける。【A(2)】	6	・図面を読んだり、書いたりすることができる技能を身に付けている。（ワークシート、実技テスト）	・立体を構想し、具体化する力を身に付けている。（ノート、ワークシート、テスト、定期考査）	・進んで材料と加工の技術に関わり、主体的に理解し、技能を身に付けようとしている。（ノート、ワークシート、実技テスト、授業観察）
6	○さまざまな材料と加工の技術 ・木材や金属などの材料の特性に関する実験・観察を行う。 ○木材の材料と加工の技術 ・木材の特性と加工方法を調べる。【A(1)ア】	2	・木材や金属などの材料と使用方法について理解している。 ・木材の特性や加工法の科学的な原理・法則について理解している。（ワークシート、テスト）	・材料と加工の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。（ノート、ワークシート、テスト、定期考査）	・進んで材料と加工の技術に関わり、主体的に理解し、技能を身に付けようとしている。（ノート、ワークシート）
9	○設定した課題に基づき、製作物を構想する。【A(2)ア】	2	・課題の解決策となる製作物の大きさ・形状・構造など、使用場所や加工方法・使用できる材料などの制約条件に基づいて構想し、設計や計画を具体化できる。（ワークシート）	・製作物の構想図に寸法を書き表すことができる。 ・製作物の製作に必要な木取り図を書き表すことができる。（ノート、ワークシート）	
10	○材料取りと部品加工 ・製作物の材料取りを行う。 ・切断作業を行う。 ・組立てにむけて必要な部品加工を行う。【A(2)ア】	16	・安全・適切に材料取り、材料取り・切断・部品加工を行うことができる技能を身に付けている。（作品、実技テスト、定期考査）	・適切に部品取り、部品加工ができるよう道具・道具の特性を考えている。（作品、定期考査）	・自らの問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう他者と協働して粘り強く改善・修正しようとしている。（夏休み宿題、授業観察、レポート、作品）
11	○組立てと仕上げ ・製作物の組立てを行う ・製作物の仕上げと検査・点検、必要に応じた改善・修正を行う。 ・完成した製作物について発表し、相互評価に基づいて製作物や解決過程の修正・改善を考える。【A(2)ア】	6	・安全・適切に組立て・仕上げと検査・点検、必要に応じた改善・修正ができる技能を身に付けている。（作品、ノート、定期考査）	・適切に組立てができるよう手順を考えて組立てを行うことについて考えている。 ・完成した製作物が設定した課題解決できるかを評価するとともに、設計や製作の過程に対する改善及び修正について考えている。（作品、ノート、定期考査）	
12	○学習内容を振り返る。 ・よりよい生活を実現する材料と加工の技術の在り方について話し合い、自分の考えを発表する。【A(3)ア】	1	・これまでの学習と、材料と加工の技術が安全な生活や社会の実現に果たす役割や影響を踏まえ、材料と加工の技術の概念について理解している。（ワークシート）	・よりよい生活の実現を目指して、材料と加工の技術を評価し、適切な選択・管理・運用の在り方について考えている。（ワークシート）	・よりよい生活の実現に向けて、材料と加工の技術を工夫し創造しようとしている。（ワークシート、レポート）
7	【生物育成】 ○生物育成の技術が生活や社会に果たしている役割について考える。【B(1)ア】	1	・作物、動物及び水産生物の成長、生態などについての科学的な原理・法則について理解している。（ワークシート）	・生物育成の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。（ワークシート）	・主体的に生物育成の技術について考え、理解しようとしている。（ワークシート）

【1】年【家庭】科 年間指導・評価計画

教科担当【佐藤玲子】

総授業時数【35】時間

月	単元名・題材名 学習内容	時数	評価規準<おおむね満足できる：観点B> (評価資料)		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	<p>ガイダンス</p> <p>①小学校家庭科の学習をふり返るとともに、3学年間の学習内容の見直しをもつ。</p> <p>A 家族・家庭と子どもの成長</p> <p>②各内容と家族・家庭の基本的な機能が関連していることに気付く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ワークシートによって、これまでの自分をふり返る。 自立と共生について考える。 教科書の目次・見取り図から中学校での学習内容をイメージする。 <p>【A (1) ア】</p>	1	<ul style="list-style-type: none"> 自分の成長と家族や家庭生活との関わりについて理解している。 家族・家庭の基本的な機能について理解している。 家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付いている。 <p>(プリント)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 家族とのかかりについて問題を見出して課題を設定している。 <p>(プリント)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 家族との関わりについて、課題解決に主体的に取り組もうとしている。 <p>(プリント・授業観察)</p>
	<p>B 食生活</p> <p>1. 食事の役割と食習慣</p> <p>①食事の役割</p> <p>○食事の役割について理解し、毎日の食事に関心をもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「わたしの興味・関心」で自分の食生活をふり返りながら、食に関する考えを深める。 宇宙ステーションでの食事と日常生活の食事とを比べて、グループで話し合う。 <p>【B (1) ア】</p> <p>②健康によい食習慣</p> <p>○健康に良い食事について学び、規則正しく食事をとることの重要性を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「生活にいかそう」に取り組み、自分の考えをまとめる。 <p>【B (1) ア】</p>	1	<ul style="list-style-type: none"> 生活の中で食事が果たす役割について理解している。 <p>(ワークシート・テスト)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自分の食習慣について問題を見出して課題を設定している。 <p>(ワークシート)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自分の食習慣について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 <p>(ワークシート・授業観察)</p>
	<p>2. 中学生に必要な栄養を満たす食事</p> <p>①中学生の発達と必要な栄養</p> <p>○中学生の時期の身体的特徴を理解し、中学生に必要な栄養の特徴がわかる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 食事摂取基準から中学生に多く必要な栄養素を見つけ出し、その理由を考える。 <p>【B (2) アイ】</p> <p>②栄養素のはたらきと6つの基礎食品群</p> <p>○食品は栄養的特質により食品群に分類されることを理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 五大栄養素の種類について確認する。 食品に含まれる栄養素と、食品成分表の見かたを理解する。 <p>【B (2) アイ】</p>	2	<ul style="list-style-type: none"> 中学生の1日に必要な食品の種類について理解している。 <p>(ワークシート・テスト)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 中学生の1日分の献立について問題を見出して課題を設定している。 <p>(ワークシート・テスト)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 中学生に必要な栄養を満たす食事について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 <p>(ワークシート)</p>
5	<p>③栄養バランスをみて判断</p> <p>○中学生が1日にとりたい食品と分量を知る。</p> <p>○1回の食事を目で見て栄養のバランスがとれているか判断できるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「生活にいかそう」に取り組み、1回の食事の栄養バランスを判断できる。 <p>【B (2) アイ】</p>	5	<ul style="list-style-type: none"> 栄養素の種類と働きが分かり、食品の栄養的特質について理解している。 <p>(ワークシート・テスト)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 中学生の1日分の献立について解決策を構想している。 実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 <p>(ワークシート・テスト)</p>	<ul style="list-style-type: none"> よりよい生活の実現に向けて、中学生に必要な栄養を満たす食事について、振り返って改善に取り組み、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 <p>(ワークシート・授業観察)</p>
6	<p>④栄養バランスを目で見て判断</p> <p>○中学生が1日にとりたい食品と分量を知る。</p> <p>○1回の食事を目で見て栄養のバランスがとれているか判断できるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「生活にいかそう」に取り組み、1回の食事の栄養バランスを判断できる。 <p>【B (2) アイ】</p>	2	<ul style="list-style-type: none"> 中学生の1日に必要な食品の種類と分量について理解している。 <p>(ワークシート・テスト)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 中学生の1日分の献立について解決策を構想している。 <p>(ワークシート・テスト)</p>	<ul style="list-style-type: none"> よりよい生活の実現に向けて、中学生に必要な栄養を満たす食事について、振り返って改善に取り組み、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 <p>(ワークシート・授業観察)</p>
7	<p>3. さまざまな食品とその選択</p> <p>食品が食卓にのぼるまで</p> <p>①生鮮食品の選択と保存</p> <p>○生鮮食品の特徴がわかる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 目的に応じて生鮮食品を選択・保存できる。 生鮮食品の特徴と表示内容、保存方法を知る。 <p>【B (3) アイ】</p> <p>②加工食品の選択</p> <p>○加工食品の特徴がわかる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 目的に応じて加工食品を選択できる。 加工食品の特徴と表示内容などを知る。 <p>【B (3) アイ】</p>	1	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活と関連付け、用途に応じた生鮮食品の選択について理解しているとともに適切に選択できる。 <p>(ワークシート・テスト)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 食品の選択について問題を見出して課題を設定している。 <p>(ワークシート・テスト)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 食品の選択について、課題の解決に主体的に取り組んでいる。 <p>(ワークシート・授業観察)</p>
	<p>③食品の安全と情報</p> <p>○食品を選択するとき、食品の安全や情報に関心をもって選択できる。</p> <p>○食の安全を保っているしくみを知り、食品の情報を適切に判断して選択できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「生活にいかそう」に取り組み、自分の考えをまとめる。 <p>【B (3) アイ】</p>	2	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活と関連付け、用途に応じた加工食品の選択について理解しているとともに適切に選択できる。 <p>(ワークシート・テスト)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 食品の選択について解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 <p>(ワークシート・テスト)</p>	<ul style="list-style-type: none"> よりよい生活の実現に向けて、食品の選択について、振り返って改善に取り組み、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 <p>(ワークシート・授業観察)</p>
8	<p>④食品の安全と情報</p> <p>○食品を選択するとき、食品の安全や情報に関心をもって選択できる。</p> <p>○食の安全を保っているしくみを知り、食品の情報を適切に判断して選択できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「生活にいかそう」に取り組み、自分の考えをまとめる。 <p>【B (3) アイ】</p>	1	<ul style="list-style-type: none"> 食品の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切に選択できる。 <p>(ワークシート・テスト)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 食品の選択について解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 <p>(ワークシート・テスト)</p>	<ul style="list-style-type: none"> よりよい生活の実現に向けて、食品の選択について、振り返って改善に取り組み、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 <p>(ワークシート・授業観察)</p>

9	<p>4. 日常食の調理</p> <p>①調理の計画</p> <p>○調理の流れと手順がわかり計画を立てることができる。</p> <p>・調理に必要な手順や時間を考え、調理計画を工夫する。</p> <p>【B (3) アイ】</p> <p>②おいしさ調理</p> <p>○おいしさと調理の関係や調理における衛生と安全を理解し実践できるようにする。</p> <p>・混合だしをつくるなどの体験を通して、おいしさと調理の関係を理解する。</p> <p>【B (3) アイ】</p>	3	<p>・食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。</p> <p>(ワークシート・テスト)</p>	<p>・日常の1食分の調理の仕方や調理計画について問題を見いだして課題を設定している。</p> <p>(ワークシート・テスト)</p>	<p>・日常の1食分の調理について、課題の解決に主体的に取り組んでいる。</p> <p>(ワークシート・授業観察)</p>
10	<p>③ますます好きになる肉の調理</p> <p>○肉の特徴や調理上の取り扱い方がわかり肉を調理することができる。</p> <p>・肉の調理上の性質を知る。</p> <p>・安全と衛生に気を付けて、肉の調理をする。</p> <p>【B (3) アイ】</p>	3	<p>・肉、魚、野菜に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。</p> <p>(ワークシート・実習計画書・テスト)</p>	<p>・日常の1食分の調理の仕方や調理計画について解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。</p> <p>(ワークシート・実習計画書・テスト)</p>	<p>・日常の1食分の調理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善に取り組み、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p> <p>(ワークシート・実習計画書・授業観察)</p>
11	<p>④こんなにおいしい魚の調理</p> <p>○魚の特徴や調理上の取り扱い方がわかり、野菜を調理することができる。</p> <p>・魚の調理上の性質を知る。</p> <p>・安全と衛生に気を付けて、魚の調理をする。</p> <p>【B (3) アイ】</p>	3			
12	<p>⑤好きになる野菜の調理</p> <p>○野菜の特徴や調理上の取り扱い方がわかり、野菜を調理することができる。</p> <p>・野菜の調理上の性質を知る。</p> <p>・安全と衛生に気を付けて、野菜の調理をする。</p> <p>【B (3) アイ】</p>	3			
	<p>5. 生活の課題と実践</p> <p>・実践したことをまとめ、発表し、よりよい生活にするための新たな課題を見つけ次の実践につなげられる。</p> <p>・改善点や課題はないか生活を見直す。</p> <p>・課題を解決したり、より豊かな生活にしたりするための工夫を考え、計画を立て実践する。</p> <p>【A (4) B (7)】</p>	1		<p>・自分や家族の食生活について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、計画を立てて実践した結果を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしている。</p> <p>(レポート・授業観察)</p>	<p>・自分や家族の食生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p> <p>(レポート・授業観察)</p>
1	<p>6. 献立づくり</p> <p>1日分の献立</p> <p>○持続可能な食生活を送るために食生活を工夫することができる。</p> <p>・自分の「朝食」「昼食」の献立を立て、1日に必要な栄養を満たす「夕食」の献立を考えて、中学生に必要な栄養を満たす1日分の献立を考える。</p> <p>【B (2) アイ】</p>	3	<p>・1日分の献立を作成する方法について理解している。</p> <p>(ワークシート・献立作成プリント・テスト)</p>	<p>・中学生の1日分の献立について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしている。</p> <p>(ワークシート・献立作成プリント)</p>	<p>・中学生の1日分の献立について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p> <p>(ワークシート・献立作成プリント・授業観察)</p>
2	<p>7. 持続可能な食生活</p> <p>○持続可能な食生活を送るために食生活を工夫することができる。</p> <p>・食品ロス、食料自給率など食生活のさまざまな問題を把握し、持続可能な食生活を送るためにできることを考える。</p> <p>【B (1) (2) (3) C (2)】</p>	1		<p>・社会や環境に配慮した食生活について問題を見いだして課題を設定している。</p> <p>・社会や環境に配慮した食生活について考え、工夫している。</p> <p>(ワークシート・レポート)</p>	<p>・よりよい食生活を目指して、食事の役割や栄養、献立、調理などについて、工夫し創造し、実践しようとしている。</p> <p>・自立した消費者として、社会や環境について、課題の解決に主体的に取り組む、工夫し創造し、実践しようとしている。</p> <p>(ワークシート・レポート)</p>
	<p>B食生活</p> <p>1. 地域の食文化</p> <p>○地域で生産される食材を知り、それを使う意義と和食の調理を理解する。</p> <p>・地域や季節の食材について調べる。</p> <p>・だしを使った和食の学習を通して、郷土料理や行事食のよさについて気付く。</p> <p>・「生活にいかそう」で、地域の食材を使った調理の実践に取り組む。</p> <p>【B (3) アイ】</p>	3	<p>・地域の食文化について理解しているとともに、地域の食材を用いた和食の調理を理解している。</p> <p>(ワークシート、プリント、テスト)</p>	<p>・和食の調理について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしている。</p> <p>(ワークシート・プリント・レポート)</p>	<p>・和食の調理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p> <p>(ワークシート・レポート)</p>

【1】年【保健体育】科

年間指導・評価計画

教科担当【若松 宙太】

総授業時数【105】時間

月	単元名・題材名 学習内容	時数	評価規準<おおむね満足できる：観点B>（評価資料）		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	◆集団行動・体づくり運動 〔（1）ア、イ（2）（3）〕	5	・体づくり運動の意義と、取り組み方を理解している。（ワークシート・定期テスト） ・指示を聞き、規律をもって機敏な行動ができる。巧みな動き、力強い動き、動きを持続する能力を学習の中で実践できている。（スキルテスト）	・自己の体と向き合い、巧みな動き、力強い動き、動きを持続する能力を高めるために自ら工夫して学習に取り組むことができている。（ワークシート・定期テスト・授業観察）	・体づくり運動の楽しさや味わいながらも、健康や安全に留意して、学習に取り組んでいる。（授業観察・ワークシート・スキルテスト）
9	◆陸上競技 〔（1）ア（2）（3）〕	9	・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。（筆記資料・定期テスト） ・陸上競技の特性に応じた、各種目特有の技能を身に付けている。クラウチングスタート、バトンパスの受け渡しが基本通りにでき、スピード感がある。（スキルテスト）	・生涯にわたって陸上競技を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。（定期テスト・筆記資料）	・陸上競技の楽しさや喜びを味わうことができるよう、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、自己の責任を果たそうとすることなどや、健康・安全を確保して、学習に自主的に取り組んでいる。（筆記資料・授業観察）
6	◆新体力テスト(8項目)	5	新体力テストの意義と、取り組み方を理解している。（筆記テスト）	・自己の能力に応じた課題を設定し、効果的な練習の仕方を考えることができる。（ワークシート・定期テスト・授業観察）	・安全に留意して、自主的に取り組んでいる。（授業観察）
7 8	◆水泳 〔（1）ア、イ（2）（3）〕	9	・泳法の技能や競技の特性、ルールを理解し、運動に取り組むことができる。（ワークシート・定期テスト） ・各泳法とタッチとターンの技能を身に付けている。（スキルテスト）	・自己の能力に適した課題をもち、効果的な練習の仕方を考えることができる。（定期テスト・ワークシート・授業観察）	・水泳に興味・関心をもち、進んで学習に取り組んでいる。（授業観察・スキルテスト・ワークシート）
9	◆器械運動 〔（1）ア、エ（2）（3）〕	8	・練習の仕方や練習の計画の立て方、技の出来栄の確かめ方を知る。（ワークシート・定期テスト） ・できる技や新しく身に付けた技を滑らかに、安全に表現できる。（技能テスト・授業観察）	・自己の技の完成度を高めるために必要な技能を工夫して練習することができる。（ワークシート・定期テスト・授業観察）	・自己に適した技で演技し、マット運動や跳び箱運動の楽しさや喜びを味わおうとする。（ワークシート・技能テスト・授業観察）
10	◆球技ソフトボール「ベースボール型」〔（1）ウ（2）（3）〕	9	・球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、関連して高まる体力、試合の行い方を理解している。（ワークシート・定期テスト） ・個人技能を身につけ、ゲームの中で活かすことができる。 ・集団技能を理解し、集団の中で自分の力を発揮することができる。（技能テスト・授業観察）	・球技を豊かに実践するための学習課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。（ワークシート・定期テスト・授業観察）	・球技の楽しさや喜びを味わうことができるよう、フェアプレイを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとするなどや、健康・安全に留意して、学習に積極的に取り組んでいる。（ワークシート・技能テスト・授業観察）
11	◆武道：柔道 〔（1）ア（2）（3）〕	8	・安全に関する知識や技の仕組みや技能を理解している。（ワークシート・定期テスト）	自己の能力に応じた課題を設定し、効果的な練習の仕方を考えることができる。（ワークシート・定期テスト・授業観察） ・受け身、固め技、投げ技の技能を身に付けることができる。（技能テスト・授業観察）	・柔道に関心をもち、意欲的に学習しようとしている。（ワークシート・技能テスト・授業観察）
12	◆球技：バレーボール「ネット型」 〔（1）イ（2）（3）〕	9	・ゲームを進める上でルールを理解することができる。 ・「ネット型」の特性を理解し、運動することができる。（ワークシート・定期テスト） ・個人技能を身につけ、ゲームの中で活かすことができる。（スキルテスト・授業観察）	・自己の能力に応じた課題を設定し、効果的な練習の仕方を考えることができる。（定期テスト・ワークシート・授業観察）	・球技に関心をもち、意欲的に学習に取り組んでいる。（授業観察・スキルテスト・ワークシート）

1	◆球技：バスケットボール「ゴール型」 〔(1)ア(2)(3)〕	8	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲームを進める上でルールを理解することができる。 ・「ゴール型」の特性を理解し、運動することができる。(ワークシート・定期テスト) ・個人技能を身に付け、ゲームの中で活かすことができる。 ・集団技能を理解し、集団の中で自分の力を発揮することができる。(スキルテスト・授業観察) 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の能力に応じた課題を設定し、効果的な練習の仕方を考えることができる。(定期テスト・ワークシート・授業観察) 	<ul style="list-style-type: none"> ・球技に関心をもち、意欲的に学習に取り組んでいる。(授業観察・スキルテスト・ワークシート)
2	◆ダンス 〔(1)ウ(2)(3)〕	8	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の特性と基本的な知識を身に付けている。(筆記資料・定期テスト) ・基本のステップ、表現の技能を身に付け、発表の中で活かすことができる。(スキルテスト・授業観察) 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の能力に応じた課題を設定し、リズムをとらえて踊ったり、仲間と交流する楽しさや喜びを味わったりすることができる。(定期テスト・ワークシート・授業観察) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ダンスに関心をもち、意欲的に取り組んでいる。(授業観察・スキルテスト・ワークシート)
12	◆球技：サッカー「ゴール型」 〔(1)ア(2)(3)〕	8	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲームを進める上でルールを理解することができる。 ・「ゴール型」の特性を理解し、運動することができる。(ワークシート・定期テスト) ・個人技能を身に付け、ゲームの中で活かすことができる。 ・集団技能を理解し、集団の中で自分の力を発揮することができる。(技能テスト・授業観察) 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の能力に応じた課題を設定し、効果的な練習の仕方考えることができる。(ワークシート・定期テスト・授業観察) 	<ul style="list-style-type: none"> ・球技の楽しさや喜びを味わうことができるよう、フェアプレイを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとするなどや、健康・安全に留意して、学習に積極的に取り組んでいる。(ワークシート・技能テスト・授業観察)
通年	◇保健 健康な生活と疾病の予防 〔(1)ア(7)(4)〕 心身の発達と心の健康 〔(2)ア(7)(4)(9)(1)〕 ◇体育理論 (1)ア(7)(4)(9)	19	<ul style="list-style-type: none"> ・健康は、主体と環境を良好な状態に保つことにより成り立っていること、また、健康が阻害された状態の一つが疾病であることを理解している。 ・身体機能の発達、生殖にかかわる機能の成熟、精神機能の発達と自己形成、欲求やストレスへの対処と心の健康について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。 ・スポーツの必要性和楽しさや多様な関わり方・学び方について理解している。(定期テスト) 	<ul style="list-style-type: none"> ・心身の健康について、課題解決を目指して、知識を活用した学習活動などにより、科学的に考え、判断し、それらを表している。 ・スポーツの必要性和楽しさや多様な関わり方・学び方について、学習した知識を活用したり応用したりしている。(授業観察・ワークシート) 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康な生活と病気の予防について関心をもち、学習活動に意欲的に取り組んでいる。 ・心身の機能の発達と心の健康について関心をもち、学習活動に意欲的に取り組んでいる。 ・スポーツの必要性和楽しさや多様な関わり方・学び方について、課題を解決するための活動などを通して、学習に自主的に取り組んでいる。(授業観察・ワークシート)